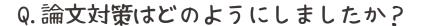
合格者アドバイザー通信

合格者が疑問にお答えします。。。





なんば校/合格者アドバイザー 國本さん が回答してくれました。

【 論文対策 開始時期】 5月から(直前期)

【 論文の添削利用回数】 3回程度

【公開模試の評価】

1回目:60点 / 2回目: 55点 / 3回目: 70点

4回目:35点 / 5回目: 65点

論文試験で問われやすいテーマをTACの教材がまとめてくれていたので、教材でインプットをして、実際の試験問題を解いて、インプットしたものを文章にする練習をしました。

僕は、論文対策にあまり時間を充てることができなく、試験直前期に詰める という形になってしまいましたが、それでもやらないよりは絶対にやった方が いいので、全く勉強することなくぶっつけ本番になるのだけは避けましょう。

> なんば校/合格者アドバイザー 松田さん が回答してくれました。

【 論文対策 開始時期】 12月(論文講義)から →本格的には2~3月頃

【 論文の添削利用回数】 11回程度

【公開模試の評価】 (模試で5割を超えたことは一度もありません)

1回目:50点 / 2回目: 40点 / 3回目: 30点

4回目:40点 / 5回目: 50点

私の場合は、論文の基本形式である「序→本→結」の構造をマスターする ため、また論文独特の言い回しを身に着けるため、模範解答をまねして書き 写すことから始めました。

並行してTACへの通学中にテキストやネットニュースを見て、数字や時事の知識を強化しました。

対策を始めるのが遅かったので、模試には間に合わなかったですが、国家一般職の本番では「6」の評価を得ました。